

| | | | |
|---|-----|-----|-------------|
| 仮名： | 性別： | 年齢： | 障害名（程度）・区分： |
| 福祉サービスの利用状況： | | | |
| <p>検討したいこと（相談支援専門員が支援の中で困っていること）</p> <p>point:事例検討の目的をはっきりさせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の対応について検討したい ・自分の支援が間違っていないか確認したい <p>→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください</p> | | | |
| <p>主訴（相談に来た理由、どうしたいか）</p> <p>point:主訴を出発点にして相談が始まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスを利用してもすぐに行かなくなってしまうので、どこか通えるところはないか <p>→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください</p> | | | |
| <p>利用者の特徴</p> <p>point:利用者のイメージをもつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身長、体重(体格) ・性格(表情豊かでよく話す、気弱で気持ちをなかなか言えない、些細なことでも腹を立て高圧的になるなど) ・興味関心(お菓子が好き、よく出かける、テレビの〇〇を見るなど) <p>→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください</p> | | | |
| <p>生活歴（どのような生活を送ってきたか、楽しかったこと、興味を持ったこと、悲しかったことなどのエピソード）</p> <p>point:利用者がどのような生活を送ってきたかを理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学齢期から現在(福祉サービス利用含む)までのエピソードを記入する <p>〇年〇月 小学校〇〇が楽しかった。〇〇興味があった。〇〇つらかった。</p> <p>〇年〇月</p> <p>〇年〇月</p> <p>*エピソードは要点のみ記載し、演習時は口頭で追加報告してもらいます。</p> <p>→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください</p> | | | |
| <p>社会的状況（家族関係・友人関係・学校・職場・福祉サービス利用など）</p> <p>point:利用者を取り巻く社会環境を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活環境、家族関係、家族以外の関係、余暇の過ごし方、嗜好などを記入する <p>→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください</p> | | | |

①誰が困っているのか(本人・家族・学校・職場等) *複数可

point :誰が困っているのかを理解する

- ・相談に来た母親が困っているのか、本人が困っていると母親が言っているのか

→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください

②いつ頃から困ったことが生じたのか

point :困ったことの前後関係を理解する

〇〇頃から生活介護事業所に行きたがらなくなった。担当職員が辞めた、父が単身赴任で不在となったなど、環境の変化があれば要点のみ記載する

→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください

③主訴に対して、様々な情報からあなたはどのように解釈したか(見立て)

point :事実(情報)と解釈(相談支援専門員の考え)を整理する

- ・〇〇の情報から、〇〇に困っており、〇〇の対応が必要ではないか

→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください

④検討したいことに対して、あなたはどのように支援をしてきたか(支援経過)

point :自身があげている検討したいことに対して、今までどのように取り組んだのかを、時系列で整理する

〇月〇日 〇〇のため、本人から話を聞く(内容については口頭で報告)

〇月〇日 本人と一緒に見学に行く予定を立てるが、拒否

〇月〇日

〇月〇日

〇月〇日

*要点のみ記載し、演習時は口頭で追加報告してもらいます。

→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください

⑤その結果改善されたか

point :自身の支援の結果について振り返る

- ・④の支援の結果、〇〇は改善したが、〇〇については改善されていない

- ・改善されず、進んでいないで困っている

→研修内容で得た気づき、アセスメントを朱書きで追加記入ください

(検討) 意思決定支援の展開で気をつけること

(検討) 検討課題に対して具体的な支援方法